

■グループ討議の進め方

- 基本方針 1～3 ごとに 3 グループに分け策定委員会の委員及び各施策担当職員により討議
- 全体進行役：井田 貴志 委員長

※記載している時間は目安となります。

1 自己紹介

グループ内で 1 人ずつ簡単に自己紹介（役職・所属・氏名等）を行う・・・5分

2 進行・発表役の紹介（事前に職員の中から決めています）

※進行・発表役から一言→グループ討議

↓進行及び発表役：下線

班 名	策定委員会委員	担当職員		オブザーバー		人数	記録
		所属名	氏 名	所属名	氏 名		
グループ 1 （安心安全な住まいの確保） 第2研修室	宮下 英昭	保健福祉課	竹野 久美	球磨地域振興局	吉田主幹	12	山下 （総務課）
	川邊 正勝	保健福祉課	佐竹 竜一	球磨川流域復興局	越猪主事		
	江嶋 勝磨	保健福祉課	大土手 圭井子				
	嶽本 浩則	地域支え合いセンター	中村 美鈴				
		総務課	<u>内賀嶋 雅子</u>				
		総務課	平山 新悟				
グループ 2 （災害に強いむらづくり） 第3研修室	乙益 道男	保健福祉課	<u>平川 千春</u>	国土交通省	森技術副所長	11	恒松 （総務課）
	黒木 正照	建設課	大土手 寛	球磨地域振興局	田口次長		
	田山 時徳	産業振興課	椎葉 百城				
	宮原 浩	教育委員会	永田 聖史				
		総務課	田端 忠				
グループ 3 （地域産業の再生） 第4研修室	渡邊 和夫	総務課	<u>川邊 俊二</u>	球磨川流域復興局	木村主幹	9	乙益 （総務課）
	尾方 伸輔	農業委員会	平田 智博				
	堀川 泰注	産業振興課	西小路 真也				
	堀川 匠太	産業振興課	村山 拓				

32

3 グループ討議の手順と時間配分

(1) 委員からの意見（委員全員）・・・40分

「委員から一つの施策（事業）に対して簡潔に質問・意見を発言 → 担当職員回答」×全委員×2～3回

※適宜、オブザーバーからも意見を求める

(2) 質疑応答（全員参加）・・・10分

(3) グループの見解、発表内容のまとめ・・・10分

4 グループ討議結果の発表

発表者がグループ討議の結果（意見等）を発表・・・3分程度×3グループ・・・10分

5 全体会 ……15分

【グループ討議の留意点】

- ① チームワークを意識する
- ② 全員が参加、発言する
- ③ 要点ははっきりと手短に（討議の核心を見失わないように）
- ④ 相手の意見を尊重し、最後まで聞く
- ⑤ 前向きな態度で（未来につなげるむらづくり）
- ⑥ 進行役（時間）に協力する